



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ドウシシャ
コード番号 7483 URL <https://www.doshisha.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO 兼 COO (氏名) 野村 正幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (財務経
理、貿易業務、業務管理担当役員) (氏名) 松本 崇裕 TEL 06-6121-5669
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	51,860	△1.0	4,266	11.1	4,384	10.9	2,931	11.0
2023年3月期第2四半期	52,404	6.8	3,839	△2.9	3,954	△4.8	2,641	△5.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,251百万円 (17.7%) 2023年3月期第2四半期 3,613百万円 (41.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	85.86	84.82
2023年3月期第2四半期	77.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	101,616	82,639	79.5	2,366.67
2023年3月期	98,188	79,704	79.4	2,283.42

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 80,800百万円 2023年3月期 77,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	35.00	65.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	5.0	9,000	11.8	9,000	7.9	6,100	8.5	178.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	37,375,636株	2023年3月期	37,375,636株
2024年3月期2Q	3,234,699株	2023年3月期	3,234,655株
2024年3月期2Q	34,140,949株	2023年3月期2Q	34,259,354株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、経済活動は正常化に進んでいるものの、エネルギー価格の高止まりや相次ぐ物価上昇の影響により、消費者の生活防衛意識は高く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況の下、当社グループとしましては、2022年5月に公表いたしました「ドウシヤグループ中期経営計画」の2期目に入り、その達成に向けた各種取り組みを実施しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高51,860百万円(前年同期比99.0%)、売上総利益14,984百万円(前年同期比105.3%)、販売費及び一般管理費10,717百万円(前年同期比103.1%)、営業利益4,266百万円(前年同期比111.1%)、経常利益4,384百万円(前年同期比110.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,931百万円(前年同期比111.0%)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりです。

「開発型ビジネスモデル」

食品関連では、食料品の値上げが続くなか、均一価格ショップやディスカウント・ストア向けのOEM企画商品が、相対的な値ごろ感が功を奏して導入商品が拡大し、好調な販売となりました。

テレビ関連では、テレビもネット動画も一台で楽しめる4K対応スマートテレビの販売が好調に推移しました。

また、アパレル関連では得意先と連携して人気アニメキャラクターなどを用いたTシャツや雑貨類の販売が伸長しました。

その結果、当セグメントの売上高は27,593百万円(前年同期比105.2%)、セグメント利益2,653百万円(前年同期比169.1%)となりました。

「卸売型ビジネスモデル」

有名ブランド関連では、スマートウォッチの販売が好調に推移しました。

ギフト関連では、ブランドスイーツのO I M O M E R C I (オイモメルシー)の認知度拡大に向けて、9月に阪急百貨店うめだ本店に再度出店したほか、九州の博多阪急にも出店しました。

アミューズメント関連では、ゲームセンターやアミューズメント施設向けの景品として、人気ゲームのキャラクター商品の販売が好調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は22,297百万円(前年同期比95.2%)、セグメント利益1,558百万円(前年同期比72.7%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は79,410百万円となり、前連結会計年度末(75,796百万円)に比べ3,614百万円増加いたしました。これは主に、売掛金1,290百万円、商品及び製品2,179百万円、電子記録債権725百万円、その他719百万円の増加及び現金及び預金1,365百万円の減少によるものであります。固定資産は22,205百万円となり、前連結会計年度末(22,392百万円)に比べ186百万円減少いたしました。これは主に、無形固定資産111百万円、投資有価証券249百万円の増加及び建物及び構築物(純額)122百万円、繰延税金資産406百万円の減少によるものであります。

この結果、総資産は、101,616百万円となり、前連結会計年度末(98,188百万円)に比べ3,427百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は17,864百万円となり、前連結会計年度末(10,800百万円)に比べ7,063百万円増加いたしました。これは主に、買掛金790百万円、1年内返済予定の長期借入金6,600百万円の増加及びその他253百万円の減少によるものであります。固定負債は1,112百万円となり、前連結会計年度末(7,683百万円)に比べ6,571百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金6,600百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は82,639百万円となり、前連結会計年度末(79,704百万円)に比べ2,934百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益2,931百万円、その他有価証券評価差額金149百万円、繰延ヘッジ損益824百万円、為替換算調整勘定126百万円、新株予約権88百万円の増加及び、剰余金の配当1,194百万円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は、79.5%(前連結会計年度は79.4%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は49,975百万円となり、前連結会計年度末より2,664百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は199百万円(前年同期は1,810百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4,384百万円、減価償却費400百万円、仕入債務の増加額739百万円、その他の流動負債の増加額216百万円による増加及び売上債権の増加額2,030百万円、棚卸資産の増加額2,167百万円、法人税等の支払額1,419百万円による減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は1,562百万円(前年同期は155百万円の減少)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出1,299百万円、有形固定資産の取得による支出60百万円、無形固定資産の取得による支出199百万円による減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は1,478百万円(前年同期は1,760百万円の減少)となりました。これは主に、リース債務の返済による支出73百万円、配当金の支払額1,194百万円、非支配株主への配当金の支払額210百万円による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,639	51,274
受取手形	255	320
売掛金	13,015	14,305
電子記録債権	1,196	1,922
商品及び製品	7,896	10,076
短期貸付金	12	11
その他	780	1,499
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	75,796	79,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,882	13,953
減価償却累計額	△5,781	△5,975
建物及び構築物 (純額)	8,100	7,978
土地	9,385	9,385
建設仮勘定	13	—
その他	3,230	3,375
減価償却累計額	△2,463	△2,601
その他 (純額)	767	774
有形固定資産合計	18,266	18,138
無形固定資産	354	466
投資その他の資産		
投資有価証券	2,200	2,449
長期貸付金	7	2
繰延税金資産	452	46
その他	1,118	1,111
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,771	3,601
固定資産合計	22,392	22,205
資産合計	98,188	101,616
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,047	6,837
1年内返済予定の長期借入金	—	6,600
未払法人税等	1,530	1,488
役員賞与引当金	63	31
賞与引当金	5	8
その他	3,152	2,899
流動負債合計	10,800	17,864
固定負債		
長期借入金	6,600	—
退職給付に係る負債	677	690
資産除去債務	10	10
その他	396	411
固定負債合計	7,683	1,112
負債合計	18,484	18,977

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,993	4,993
資本剰余金	6,273	6,273
利益剰余金	71,614	73,350
自己株式	△5,105	△5,105
株主資本合計	77,775	79,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232	382
繰延ヘッジ損益	△270	553
為替換算調整勘定	245	371
退職給付に係る調整累計額	△24	△18
その他の包括利益累計額合計	182	1,288
新株予約権	135	223
非支配株主持分	1,610	1,615
純資産合計	79,704	82,639
負債純資産合計	98,188	101,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	52,404	51,860
売上原価	38,172	36,876
売上総利益	14,231	14,984
販売費及び一般管理費	10,392	10,717
営業利益	3,839	4,266
営業外収益		
受取利息	1	15
受取配当金	26	28
債務勘定整理益	4	1
為替差益	34	35
助成金収入	3	0
その他	55	52
営業外収益合計	125	133
営業外費用		
支払利息	2	2
支払手数料	2	1
解約違約金	—	5
その他	5	5
営業外費用合計	10	15
経常利益	3,954	4,384
税金等調整前四半期純利益	3,954	4,384
法人税、住民税及び事業税	1,276	1,379
法人税等調整額	△41	△5
法人税等合計	1,235	1,373
四半期純利益	2,719	3,011
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,641	2,931

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,719	3,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	149
繰延ヘッジ損益	519	824
為替換算調整勘定	269	260
退職給付に係る調整額	2	5
その他の包括利益合計	894	1,240
四半期包括利益	3,613	4,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,389	4,037
非支配株主に係る四半期包括利益	223	214

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,954	4,384
減価償却費	366	400
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	△32
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17	21
株式報酬費用	45	88
助成金収入	△3	△0
受取利息及び受取配当金	△28	△44
支払利息	2	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△292	△2,030
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,649	△2,167
仕入債務の増減額 (△は減少)	816	739
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8	23
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△97	△35
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△58	216
その他	8	8
小計	3,051	1,577
利息及び配当金の受取額	28	44
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△1,270	△1,419
助成金の受取額	3	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,810	199
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,299
有形固定資産の取得による支出	△102	△60
無形固定資産の取得による支出	△39	△199
投資有価証券の取得による支出	△11	△11
貸付金の回収による収入	6	6
その他の支出	△11	△4
その他の収入	2	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155	△1,562
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△646	△0
リース債務の返済による支出	△77	△73
配当金の支払額	△1,036	△1,194
非支配株主への配当金の支払額	—	△210
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,760	△1,478
現金及び現金同等物に係る換算差額	177	177
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	72	△2,664
現金及び現金同等物の期首残高	48,581	52,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,653	49,975

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	26,223	23,414	49,638	2,687	52,325	—	52,325
その他の収益	—	—	—	78	78	—	78
外部顧客への売上高	26,223	23,414	49,638	2,766	52,404	—	52,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	4,297	4,297	△4,297	—
計	26,223	23,414	49,638	7,063	56,701	△4,297	52,404
セグメント利益	1,569	2,144	3,713	388	4,102	△262	3,839

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業、P S 事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△262百万円は、セグメント間取引の消去28百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250百万円及びその他調整額△41百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	27,593	22,297	49,891	1,896	51,788	—	51,788
その他の収益	—	—	—	72	72	—	72
外部顧客への売上高	27,593	22,297	49,891	1,969	51,860	—	51,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	3,820	3,820	△3,820	—
計	27,593	22,297	49,891	5,789	55,680	△3,820	51,860
セグメント利益	2,653	1,558	4,212	443	4,655	△389	4,266

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業、P S 事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△389百万円は、セグメント間取引の消去53百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△304百万円及びその他調整額△138百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。